

<全国でも希少!業界最高額ふるさと納税×本格派家系図返礼品に@浜松市>

浜松遠州織物を使用「命つながる家系図」 楽天市場にて新規出店、自分で作る家系図を後押し

「命つながる家系図」株式会社みそら（所在地：静岡県浜松市、代表取締役：塩崎明子）は、2025年10月より楽天市場にて「命つながる家系図」の販売を開始いたします。さらにこの秋からは、**静岡県浜松市**のふるさと納税返礼品としても提供をスタートいたします。全国的に見ても本格的家系図が「ふるさと納税返礼品」となるのは非常に珍しく注目を集めること間違いなしです。静岡県内初！寄付額は**業界最高額128万円！** ＊業界最高額の根拠は、京都・福井にて他社が2地域で実施するも、寄付額は30万円台の返礼品が主流。弊社の**寄付額100万円以上の家系図返礼品は、全国初・業界唯一！**（2025年10月10日時点、自社調べ）



同時に、近年急増する「自分で家系図を作りたい」というニーズに応えるべく、ご自身で家系図作成に取り組む方の為の『家系図綿紬製本ファイル』、『家名・家紋入りの桐箱』を順次楽天市場にて販売！

当社は「時を超えて命と想いのご縁つなぎ」を理念に掲げ、創業から12年、延べ3000家以上の家系ルーツ調査を行ってまいりました。代表の塩崎自身が「父が逝去する前に先祖の話が聞けなかった後悔」を原点に活動を始め、オンライン等でも家系図講座や終活講座を開催しています。お客様からは「もっと早く調べていれば…」という声が多く寄せられ、近年は「墓じまいの前にせめて家系図を」とのご依頼も増加。家族の歴史を形に残すことが、世代を超えた心のつながりになることを強く実感しています。

また、コロナ禍以降、親族が集う機会が減少し、家族の絆が希薄になる中で「家系図」が新しい会話のきっかけとして注目されています。実際に「家系図をきっかけに家族の会話が増えた」という喜びの声が急増。さらにSNSやテレビ番組などでもルーツ調査が話題となり、若い世代の関心も高まっています。

このような社会的背景を踏まえ、当社は2つの取り組みを新たに開始しました。

1.静岡県浜松市ふるさと納税返礼品としての提供

遠州地域に江戸時代から伝わる伝統工芸「遠州織物」を用いた、オリジナル家系図製本ファイルを採用。自然素材ならではの温かみがあり「子孫への想いが伝わる」と評判です。

2.「命つながる家系図」『家系図綿紬製本ファイル』『家名・家紋入りの桐箱』を楽天市場にて販売！

ご自身で家系図づくりに挑戦する方が急増していることを受け、後世にしっかり繋ぐ「製本ファイル」や「桐箱」を楽天市場にて販売することになりました。

より多くの方々に「家系図づくり」を身近に感じていただき、ご先祖や家族への感謝の気持ちを未来へつなぐきっかけとなることを願っております。

弊社をご取材頂ける場合には、下記【お問い合わせ先】までご連絡くださいませ。宜しくお願い致します。

【お問い合わせ先】

命つながる家系図 株式会社みそら 代表取締役 塩崎 明子（しおざき あきこ）

〒435-0042 静岡県浜松市中央区篠ヶ瀬町1324 053-545-9172 090-4711-3486（代表）

事業内容：家系図作成・ルーツ調査、講座運営

Mail：kakeizu@misora.or.jp 公式HP：<https://www.misora.biz/>



★戸籍請求で約 200 年、江戸時代後期まで遡ることができる

どこまでご先祖様をご存じですか？実は江戸時代後期まで戸籍謄本で調べられることが可能です。5代さかのぼると256名、10代で2048名、20代で1億人以上ものご先祖様がいて命を繋いでくれて今があります。今、このご先祖様を調べるルーツ探し・家系図作成をする人が増えています。

★「戸籍は廃棄される」ことを知らない人が多い

一方、数年後にはルーツをたどれなくなる可能性があります。現在多くの場合、江戸時代後期まで戸籍謄本で辿ることができますが、2036年以降(あと11年)順次廃棄の可能性があり、管理は市町村に委ねられています。残念ながら既に、多くの戸籍謄本が前回の保存期間の際に廃棄されてしまっている市町村もあります。

(※現在の戸籍法が除籍謄本につづられてから150年経過すると廃棄してよいという法律になっているため)

★選択的夫婦別姓制度

国会で議論されているこの制度ですが、戸籍制度自体の改変になるため、この先法改正に伴い上記の期間よりも前に、古い戸籍謄本に関しては取得ができなくなる可能性も秘めています。この制度が導入されると、家を守るという概念が壊れていく為、家系という概念がより薄れていくことになると考えます。アイデンティティともいえる家系のルーツが分からなくなる前に、家系図の大切さをたくさんの方に伝えたい。

戦後80年。家族・先祖の歴史を知る人、語る人、重要文化財が失われていく現実。

家族の歴史は、意志をもって「繋ぐ・遺す」という意識が無ければ、繋ぐことは出来ません。

少子化により移民政策が大きな課題になっている日本において、ルーツを知ることが国のあるべき姿を考える機会と繋がります。先人たちが苦労して築き上げてきた日本とその家族の歴史を辿ることは、子孫への大きな贈り物となるのです。

★「家・名字・子供」への価値観の変化が加速

現代は核家族化が進み、地方から都会へ、ひいては海外へと移住される方も多い世の中です。日々の忙しい暮らしの中で、家族の歴史を話す時間を持つことのできない家族が増加、自分の祖父母の名前や家の家紋すら知らない子どもたちが増えていることも大きな問題だと感じています。先祖の記録が子孫たちへと引き継がれていないのです。お隣の韓国では「結婚しない宣言」をする若者たちが増えており、新しい生き方として注目。「家・名字・子供」への価値観の変化加速が止まらない今、命について考える機会を提供しています。

★家系図を作るメリット

命の繋がりを可視化、自己肯定感UP、先祖供養、幸せな結婚、良縁運び、相続対策、親子・親族の縁結び、墓じまいのけじめとして系図を残す、未来への期待感・使命感が生まれる、先祖の願いを知る他

塩崎明子（しおざき あきこ）

株式会社みそら 代表取締役 命つながる家系図



1981年 神奈川県相模原市に3人兄弟の末娘として生まれる

2005年 中央大学 総合政策学部 卒業

同年 「株式会社リクルート」に新卒で入社、浜松配属

2008年 結婚を機に退社し、(株)颯爽を夫と創業

2010年 第一子出産 2013年 家系図事業開始、家系図講座・終活講座開始

2014年 第二子出産 静岡新聞 タ刊「窓辺」コラム執筆(当時最年少)

2018年 株式会社みそらへ名称変更 /スタッフを迎えて事業本格化へ（現在塩崎含め5名）

日本を活性化したいと(株)リクルートに新卒で入社。配属先の浜松では、求人情報誌の営業を通じて中小企業経営者の採用の支援を4年担当。結婚を機に退職し、行政書士の夫と人財育成の会社を立ち上げる。2013年、父の「自分史を書きたい」という一言を機に「家系図」と出会う。実際に自分で作ってみることで得られた感動体験をたくさんの人に届けたいと事業化、コロナ禍であっても毎年売り上げを拡大。特に経営者の顧客からの多く紹介を頂くようになり、中小企業経営者の支援・経営者家族の幸せのために「創業者の想いや家族の歴史を盛り込んだ家系図・ファミリーヒストリー」をお届けしている。業界では珍しく、スタッフのほとんどは女性。歴史の街静岡県浜松市にて家系図専門会社を運営している。



■会場で直に熱を伝えられる対面での講座を得意としつつ、コロナ禍以前よりオンラインも駆使全国各地を様々な形で繋ぎ、家系図やルーツ、歴史講座等を実施



■富山新聞様掲載

富山神通LC様とタッグを組み、「夏休みに家族のルーツを調べる」といった内容の中学生向けの講座を開催



多くの世代の方に家系図を知ってもらいたいという想いから、YouTubeで会社紹介を配信中



メディア実績紹介

同窓会

【本件に関するお問い合わせ先】

命つながる家系図（株式会社みそら）担当 塩崎明子

〒435-0042 静岡県浜松市中央区篠ヶ瀬町 1324

Mobile: 090-4711-3486 / e-mail: kakeizu@misora.or.jp